

べっぴん 市議会だより

No.43 平成12年1月1日

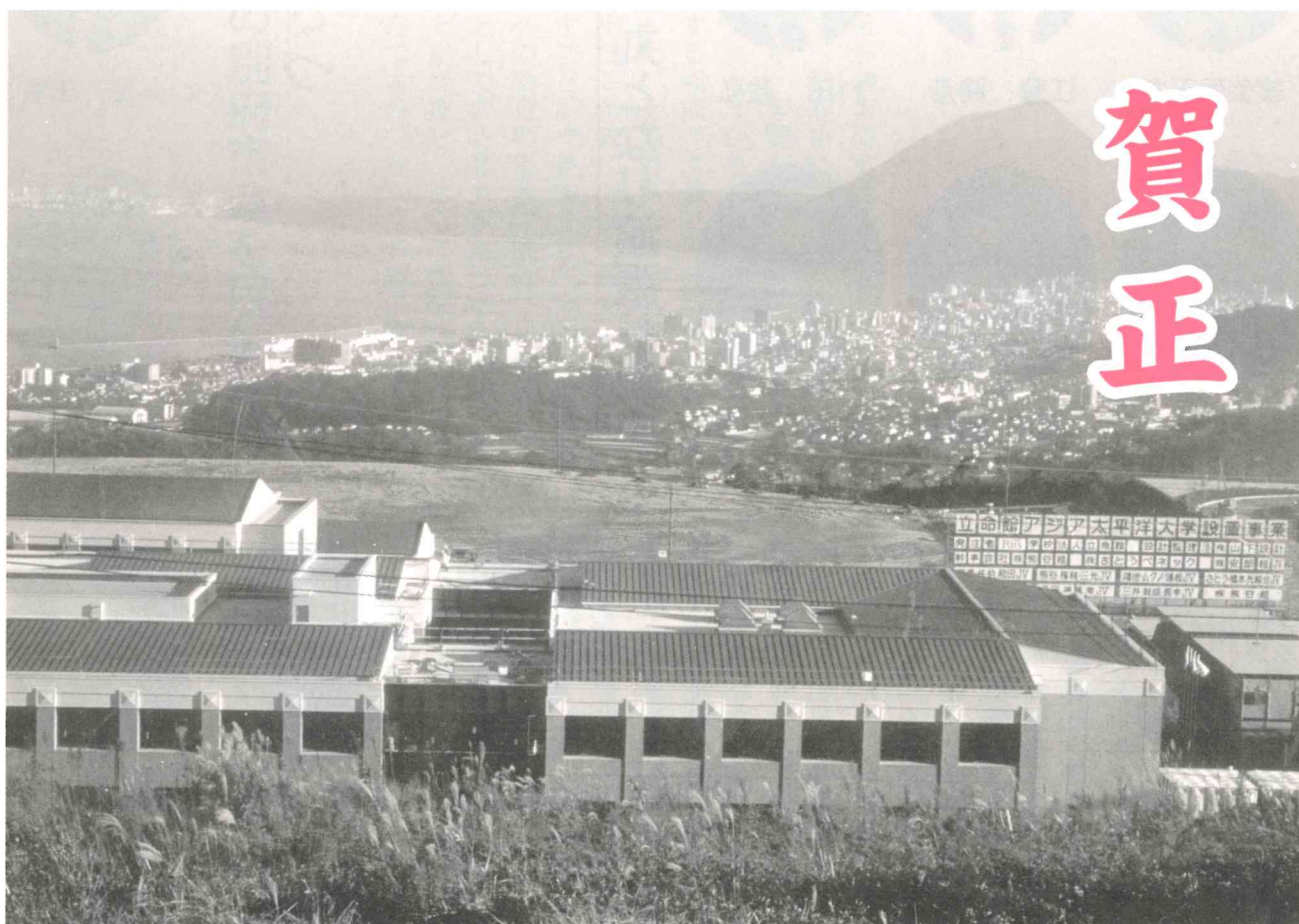
編集 市議会だより編集委員会

発行 別府市議会

住所 〒874-8511

別府市上野口町1-15

☎0977-21-1111



三ヶ尻正友
議長

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。
新年を迎え、市民の皆様には心よりお慶びを申し上げます。

本年は二〇世紀の締めくくりとなる大切な年となりましたが、激動する社会情勢の中、地方分権推進法の施行等により、とりわけ地方における自治体、議会の果たす役割、責任は重要性を帯びてまいりました。

特に、真の国際都市づくりを目指す本市にとっては「立命館アジア太平洋大学」の開学など一大転機を迎えるわけですが、市民の皆様と共に当市の将来展望を担う意義深い年になることと感じております。

また、市議会といたしましても、自己決定、自己責任の重要性を真摯に受け止め、市政発展のため全霊を傾け、努力する所存でございますので、市民の皆様には旧倍のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとって、輝かしい一年でありますようご祈念申し上げます。
新年のごあいさついたします。

各会派から

年頭の

ごあいさつ



自民党議員団

二〇〇〇年にあたり、一丸となり頑張ります



佐藤 岩男



首藤 正



浜野 弘



三ヶ尻正友



江藤 勝彦



村田 政弘



永井 正



河野 数則



朝倉 斉



吉富英三郎



野口 哲男



清成 宣明



松川 峰生



山本 一成



黒木愛一郎



後藤 健介



新年明けましておめでとうございます。二十世紀最後の春は、いよいよ世紀末となります。この百年の歴史は私達日本人にとって実に様々な出来事があり、その総括の年でもあります。更に二十一世紀をどういう時代にするかを論議する大変重要な一年となります。長期化する不況は更に我々を直撃し、介護保険を中心とする新しい仕組み等々は容易ならぬ事態の連続を予想させます。社会環境は殺人を始め、教育は言うに及

ばず、ありとあらゆる事件、事故が特異な体質ではなく日常化しつつあります。このような中で私達自民党議員団は丸となり、市民福祉の向上を第一に、国際観光温泉文化都市に学術の華を加え、責任ある立場から別府市、市民の発展に向けて最大の努力を傾注することをお約束し、最大会派十六名がそれぞれの地域、角度から行政に対し、意見を述べながら新しい世紀を目指します。益々のご支援をお願い申し上げます。

公明党

21世紀を目指しさらに市民本位の政策を



内田 有彦



富田 公人



高橋美智子

21世紀への助走、元氣印の別府市政を目指して

社会民主クラブ

市民の皆様は心より新春のお喜びを申し上げます。昨年の地方選では力強いご支援を賜り私共四名再選を果たす事ができました。厚く御礼を申し上げます。私共公明党は昨年七月臨時党大会において連立政権への参加を決定し責任を共有すべく政権与党として力強く出発しました。我々公明党の連立参加により福祉の充実、元より子育て支援の拡充、奨学金制度の拡大、乳幼児医療費の現物支給の実現等、国民生活に根ざした政

策が確実に実現されようとしています。別府市においても私共四名は、昨年一年間も市民の皆様方とひざを交えしつかりと対話を重ね行政に対する要望、ご意見等を数多く頂きました。その対話の中から問題点を見出だし市政に反映し多くの実績を残すことができました。今年は21世紀への助走の年と位置付け、市民与党としての自覚も新たに市民生活の向上を目指し、さらに頑張つて参る所存ですので宜しくお願い致します。



堀本 博行



伊藤 敏幸



原 克実



岩男 三男



田中 祐二

市民の皆様、二〇〇〇年の幕開け心より新春のお喜びを申し上げます。常日頃より社会民主クラブに対するご支援に対し、改めてお礼を申し上げます。

さて経済は二ヶ年連続未曾有の大不況のうちに新年を迎えるに至りました。国内では政、財、官、相も変わらず国民不在の政治、経済では弱肉強食の様相を呈し、自然サイクルは失われ、環境は破壊し、高齢者児童等福祉の後退など先行き不安が山

市民の声クラブ

市民の声が市政を動かす新時代に全力投球



佐藤 博章



矢野 彰



池田 康雄

明けましておめでとございます。私共三人は昨年の春、皆様方のご支援を得て当選の栄誉をいただき、新会派市民の声クラブを結成いたしました。真に市民の声を議会活動の原

点にすることを肝に銘じ、この半年余りを過ごしてまいりましたが、観光浮揚関連施策、教育・福祉問題、行財政改革等山積した問題の多くが遅々として改善、解決されておりま



積み上げています。しかし、今年は別府市発展の起爆剤といわれる立命館アジア太平洋大学が四月に開学、四年後には約四千人もの人口が増え、加えて全国一の国際都市に標榜せられてはなりません。私たちは生き生きとした町づくり、市民参加の市政に向けてバランスのとれた市民本位の市政に全力を挙げる次第です。20世紀最後の年が、市民の皆様方の素晴らしい年でありますことを祈念し、ご挨拶いたします。

せん。その上、介護保険制度の実施やアジア太平洋大学の開学など今年新たな展開が生じてくるであろう問題への対応も迫られています。

人に優しい別府、国際観光温泉文化都市などの標語だけが宙に浮くことのないように市民の皆様の悲痛な

日本共産党議員団

議員として働く喜びを実感できた八ヶ月間



平野 文活



野田 紀子



猿渡 久子

新年明けましておめでとうございます。私たち三名は新人ばかりですが皆さんに支えられながら無我夢中で頑張ってきた八ヶ月間でした。

六月、九月、十二月と三回の議会を経験しましたが、私たちはこの中で介護保険問題や障害者対策、学校統廃合、馬券売場、立命館問題、水道料問題や景気対策など多岐に渡る市民の皆さんの声を届けてきました。「よくぞ言ってくれた」と激励をいただくたびに議員として働くことの

声、真剣な訴えを聞かせていただきながら、その声を市政に反映させることに全力投球することをお約束します。新しい年も引き続き、皆様方の厚いご支援と建設的な声をお寄せいただくことをお願いし、市民の声クラブの新年のご挨拶といたします。

できる喜びを感じています。

その一方で驚いたことは、「行政改革」の名で、暮らしや福祉、教育などを削る流れが別府市でも非常に強いことです。それだけに私たち三名が一層勉強して頑張らねばと決意を新たにしています。

私たちの活動の原点は、「市民こそ主人公」です。何でもお気軽にご要望などをお寄せください。一緒に暮らしやすい、活気のある別府市を築いていきましょう。

行財政改革クラブ



武弘 泉

新年のお喜びを申し上げますとともに、この一年が皆様にとりまして素晴らしい年となることを期待いたします。

私は、今年も行財政改革に全力で取り組んでまいります。貴重な税金が福祉の向上に生かされるように、十分なチェックをいたします。市政の実体を市政日より集会、街頭演説でできるだけご報告したいと願っております。

倍旧のご指導をお願いいたします。

○掲載は、大会派順(同数の場合は、多期数会派から)です。
○写真は、会派の代表者、期数の古い順に掲載しています。

自由市民クラブ



井田 逸朗

市民の皆様新年おめでとうございませう。心も新たに二〇〇〇年を迎えられたことと思います。昨年の日本経済は未だ回復の兆しが見えない厳しい年でした。政治や行政の在り方が根本的に問われています。このようなか、私は税の負担者である市民こそ主人公、政治や行政は市民の為にの理念のもと市民の立場で今年も市政に取り組んでまいります。一陽来福の春、美しい自然豊かな別府市と皆様のご多幸を祈念いたします。

虚礼廃止にご理解とご協力を

政治家が、年賀状などのあいさつ状寄付等の行為は禁止されています。

本誌面をもって「年頭のごあいさつ」とさせていただきます。

市民皆様のご理解とご協力をお願いします。

